

小児科

1. 外来患者延数

年度	外来患者数（人）	
	延べ	1日平均
2024	21,173	87.1
2023	21,851	89.9

2. 入院患者延数

年度	入院患者数（人）	
	延べ	1日平均
2024	14,648	40.1
2023	15,307	40.2

3. その他診療実績（2024年）

疾患別外来患者数（実人数）

腎臓・骨代謝グループ		内分泌グループ		新生児グループ		栄養発育グループ	
慢性糸球体腎炎	51	間脳下垂体疾患	261	早産・低出生体	158	胆道閉鎖症	130
ネフローゼ症候群	52	と成長障害		重児		肝移植後（胆道閉鎖	135
慢性腎不全	22	甲状腺疾患	127	心疾患	90	症含む）	
先天性腎尿路奇形	159	性腺疾患・思春	135	神経疾患	41	代謝性肝疾患	
その他の腎・泌尿	144	期の異常		消化器栄養疾患	13	（Wilson病、シトリ	53
器疾患		副腎疾患	26	腎泌尿器疾患	31	ン欠損症など）	
骨系統疾患	193	小児がん経験者	204	小児外科疾患	93	その他の胆汁うっ滞	103
		フォロー		染色体・奇形症	133	疾患／肝胆道疾患	
		糖尿病・低血糖	27	候群		炎症性腸疾患	44
		副甲状腺および	76	その他	70	その他の消化管疾患	35
		関連疾患				在宅栄養管理	16
		その他	84			先天性表皮水疱症	13

血液腫瘍・免疫グループ		循環動態グループ		臨床神経グループ		発達睡眠（こころ）	
白血病・リンパ腫	75	先天性心疾患	506	てんかん	237	自閉スペクトラム症	892
固形腫瘍	89	弁膜症	49	先天性糖鎖異常症(	6	ADHD	130
脳腫瘍	27	不整脈	41	先天性GPI欠損症含		知的・言語・学習障害	33
原発性免疫不全症		心筋症	63	む）		てんかん	146
候群他	18	肺高血圧症	25	レット症候群	21	結節性硬化症	27
再生不良性貧血他	34	心移植後	48	MECP2重複	5	睡眠時呼吸障害	67
組織球症・血球貪	7	肺移植後	6	結節性硬化症	11	不眠・過眠・睡眠リズ	44
食症候群		冠動脈疾患	11	神経筋疾患	8	ム障害	
その他	36	その他	93	自己免疫性神経疾	6	その他	25
				患			
				その他	268		

疾患別入院患者数（延べ）

腎臓・骨代謝・内分泌グループ	
ネフローゼ症候群	22
慢性腎炎症候群	18
先天性腎尿路異常	12
骨形成不全症	25
軟骨無形成症・低形成症	11
その他の骨系統疾患	2
糖尿病・内分泌疾患	51
その他	12
計	153

栄養・消化器・内分泌グループ	
炎症性腸疾患	50
腸管不全	24
内分泌疾患	32
胆道閉鎖	18
肝移植関連	17
その他	29
計	170

臨床神経・発達障害睡眠・神経代謝グループ	
てんかん	76
GLUT1欠損症	2
先天性GPI欠損症	3
結節性硬化症	6
睡眠異常	66
自閉スペクトラム症	10
その他	58
計	221

血液腫瘍・免疫グループ	
白血病・リンパ腫	101
固形腫瘍	100
脳腫瘍	11
再生不良性貧血他	5
先天性免疫不全	11
その他	11
計	239

循環動態グループ	
単純先天性心疾患	35
複雑先天性心疾患	144
心筋症	29
心移植後	65
心筋炎・劇症型心筋炎	1
肺高血圧症	23
肺移植後	2
不整脈	3
その他	19
計	321

新生児の入院に関しては
総合周産期母子医療センター
HP参照

心エコー検査	1124件
心臓カテーテル検査	207件
心臓カテーテル治療	42件

臨床グループの特色

・腎臓・骨代謝グループ：
慢性腎炎・難治性ネフローゼの腎生検・治療、慢性腎不全管理、腹膜透析導入、骨系統疾患・代謝性骨疾患の遺伝学的解析と治療。

・内分泌グループ：（腎臓・骨代謝グループ・栄養発育グループの共同診療）
内分泌機能評価（負荷試験を含む）、先天性・後天性内分泌疾患・糖尿病の診断と治療。

・血液腫瘍・免疫グループ：
小児・AYA世代の小児がん（白血病などの血液腫瘍、悪性固形腫瘍、骨軟部腫瘍、脳腫瘍など）、再生不良性貧血などの血液疾患、先天性免疫不全症候群などの治療。多くの全国の特定期臨床研究に参加。長期フォローアップ外来。同種造血細胞移植の実施。難治性白血病に対するキメラ抗原受容体（CAR）-T抗原療法認定施設。

・循環動態グループ：
心筋症、肺高血圧症、重症心不全の難病治療に重点。移植・再生医療を含めた高度な内科的治療への取り組み。胎児診断、新生児心疾患への対応。成人先天性心疾患の内科への移行を推進。

その他

(1) 施設認定

小児科専門研修プログラム基幹施設、小児血液・がん学会専門医研修施設、日本血液学会研修施設、小児神経専門医研修施設、日本周産期・新生児学会専門医研修基幹施設、小児循環器専門医修練施設、成人先天性心疾患専門医総合修練施設、臨床遺伝専門医研修施設、日本内分泌学会認定教育施設、非血縁者間造血幹細胞移植認定診療科、大阪府小児がん拠点病院、厚労省認定小児がん連携病院、心臓移植認定施設（11歳未満移植可能施設）、脳死肝移植認定施設、脳死小腸移植認定施設、脳死肺移植実施認定施設、心肺同時移植実施認定施設、経皮的肺動脈弁置換術(TPVI)実施移設、経皮的動脈管閉鎖セット使用施設、インペラ実施認定施設、胎児心エコー専門施設、遺伝子改変キメラ抗原受容体（CAR）-T抗原療法認定施設、子どものこころ専門医研修施設（子どものこころの診療センター）

(3) 地域への取り組み

「吹田市発達障害診療ネット」における発達障がい児の診療連携、吹田市民公開講座 発達に課題のある子どもと家族のためのセミナー 24.11.7、堺市発達支援事業（4・5歳児発達相談、さかいっ子広場相談支援）、第6回北摂発達診療セミナー 24.12.19、てんかん診療セミナー24.11.6

・新生児グループ：
早産児の集中管理。高度医療を必要とする先天性疾患、難治性疾患の治療。Patient- and family-centered careの理念に基づく家族を中心としたケア。

・栄養発育グループ：
小児栄養・消化器・肝臓疾患診療グループとして、小児肝疾患の診断から肝移植を含む治療、消化管内視鏡検査を含めた炎症性腸疾患や腸管機能不全の診断・治療、在宅栄養管理、こどもの成長発育サポート。

・臨床神経グループ：
難治てんかんと稀少小児神経疾患の診療。てんかんセンターの一部として、てんかん外科手術や食事療法、新規治療薬の治験を行っている。Glut1欠損症や先天性GPI欠損症の臨床研究や稀少小児神経疾患の診断・病態解明に努めている。

・発達障害・睡眠グループ：
自閉スペクトラム症、注意欠如多動症（ADHD）などの神経発達症の診断・検査・治療と支援。こどもの睡眠障害に対してポリソムノグラフィを行う国内でも数少ない施設として、睡眠障害の診断、治療。
詳細はこどものこころの診療センターのHP参照。

(2) 専門医・指導医数

日本小児科学会専門医48名・指導医22名、臨床研修指導医10名、日本小児神経学会専門医5名、日本内分泌学会内分泌代謝科(小児科)専門医4名・指導医2名、日本血液学会専門医2名・指導医1名、日本小児血液・がん専門医1名・指導医1名、日本てんかん学会専門医2名・指導医2名、臨床遺伝専門医3名、ICD 1名、日本周産期・新生児学会専門医4名・指導医 2 名、日本小児循環器学会専門医4名、日本移植学会認定医2名、日本造血・免疫細胞療法学会認定医1名、日本がん治療認定医2名、小児栄養消化器肝臓学会認定医3名、感染症専門医1名・指導医1名、小児感染症認定医1名、日本成人先天性心疾患学会専門医1名、植込み型補助人工心臓管理医2名、日本医師会認定健康スポーツ医1名、腎臓専門医1名、集中治療専門医1名